

木造弥勒仏坐像

もくぞうみろくぶつざぞう

市指定

所在地：今田町上小野原



一木造の弥勒仏坐像である。面相は丸く穏やかで、衣文も彫りが薄く表されている。胸部は薄目に造られ、背面は衣文が省略され螺髪も簡略化されている。

右腕は上肘まで本体と同木で、肘と手首のところで別材を矧ぐ。左手首は前肘の中程まで本体と同木で、前肘先と手首は別材を矧ぐ。両脚部は別に横一材を寄せ、像底部から内割りを行っている。

平安時代後期における地方仏師の優品である。

弥勒堂に安置される。

像高145cm。